

■ 会長の時間

伊達 紫 会長



皆様こんにちは
伊達でございます。
今日の会長挨拶は、9月10日にお話しした日本のロータリアン第1号、福島喜三次（ふくしまきそうじ）氏が米国ダラスより帰国後、どのようにして東京ロータリークラブを設立したかについてです。

その前に、ざっくり前回の復習をしておきます。1915年（大正4年）に三井物産の社員としてダラスの東洋綿花の支配人に就任した福島氏は、社長のウイリアム氏に連れられてダラスロータリークラブに行ったことからロータリー活動に興味を持ち、同年にダラスロータリークラブに入会します（1918年に財政調査団として渡米した米山氏はここで福島氏と会い、ロータリー活動に共感した）。これが日本人ロータリアン第1号の誕生です。その後、社長に就任した福島氏は、1919年に買い付けの失敗から三井物産より帰国辞令を受け帰国。それと同時にダラス RC を退会するのですが、時のダラス RC 会長から東京に RC を作ってはどうかという提案を受け、RI 理事会より 1920年6月までに東京 RC クラブを設立するよう全権委任を受けます。しかし、当時の福島氏のポジションは、せいぜい課長クラスであったため、クラブ設立のため大物実業家；三井銀行 No2 だったと推定されるご存知の米山梅吉氏に設立のお願いをします。しかし、米山氏は、内閣の委員を務めていたこともあり、思うように動けず、1920年6月を期限とする東京 RC 設立は遅々として進みませんでした。

そこで、福島氏が取った行動とは？

チャーターメンバーの不足等により、設立準備が進まなくなった福島氏は、当時日本に住んでいた実業家のウォルター・ジョンソン氏に協力を得ることを条件に、3か月間の設立期限の延長を認めてもらうことに成功します。その結果、福島、米山、ウォルター氏の3名によって1920年（大正9年）10月20日、ついにスポンサークラブの存在のない東京 RC が創立されました。その初代会長には米山氏、初代幹事には福島氏が就任します。さらに、1922年に大阪に転勤した福島氏は、1923年大阪 RC の設立にも尽力し、5年間幹事を務めます。また、同年、関東大震災が発生した際には、世界の各クラブからの救援物資を東京へ輸送するなど大活躍したとも伝えられています。

その後、福島氏は上海勤務を経て1936年（昭和11年）に帰国し、東京 RC のパストサービスメンバーとして入会するのですが、この頃から「ロータリーのような全世界の友愛の心などは甘い考えだ」と、国粹主義に走るようになり、ロータリー活動に否定的になったと言われています。その3年後1939年に、ドイツがポーランドに侵攻し第2次世界大戦がはじまったことを考えると、福島氏の心の中に何かしら戦争の

影が忍び寄っていたのではないかと想像してしまいます。
一方で、米山氏は軍部や特高警察から睨まれようとも、一貫して国際主義者としてロータリー活動を続けました。図らずも、1946年3月20日に米山氏が、同年9月17日に福島氏が、1947年1月27日にポール・ハリス氏が逝去し、ロータリー草創期である一つの時代に終止符が打たれたということです。

「ロータリアンの散歩道」の筆者；新堂 博氏は同書の中で、『これまでロータリアンの間では、米山氏と福島氏の二人を、同時に日本ロータリーの始祖と考えるには功德の量が違いすぎるとの理由で（戦時中の福島氏の考え方への批判？）、福島氏の功績があまりにも過小に評価されてきたように思います。今回、日本のロータリークラブの草創期に、その設立・維持のために獅子奮迅した福島氏の活躍を振り返るにつけ、氏の功績の大きさを思い知らざるを得ませんでした。日本のロータリアンならば、やはり氏の恩を忘れてはならないものと思います』と、語っています。

また、東京 RC の HP に掲載されている『東京ロータリークラブの誕生』の文末には、「東京 RC は国際ロータリーにより特別代表に任命された福島喜三次とウォルター・ジョンソン並びに米山梅吉の尽力により、日本で最初に創立された、国際ロータリー直轄のクラブである。創立時の記録にスポンサークラブの存在は記されていないことを申し添える」という記載があります。

■ ゲスト紹介（バナー交換）

長泉ロータリークラブ
（静岡県）

小原 秀樹 会員



人吉中央ロータリークラブ
（熊本県）

山下 紀之 会員



霧島ロータリークラブ
（鹿児島県）

前田 嘉郎 会員



■ 幹事報告

羽佐間 尚久 幹事



1. 国際ロータリー第 2730 地区
2025-2026 年度ガバナーである桑原英一氏が一身上の都合により辞任され代わりに延岡中央ロータリークラブの西本幸則会員を 9 月 7 日付で指名する事になりましたとの連絡が届いております。

2. 能登半島豪雨災害支援について支援要請が届いております。
3. 例会上変更・事務所移転の案内
えびのロータリークラブ例会場変更
串間ロータリークラブ事務局閉鎖
奄美瀬戸内ロータリークラブ事務所移転
4. IM への出欠のお返事をお願いいたします。
5. 9 月のロータリーレートは、142.00 円です。
6. 第 138 回例会 募金報告

ロータリー財団	4,578 円
米山奨学金	3,479 円

皆様、ご協力ありがとうございました。

以上です。

■ お誕生日お祝い



10 月お誕生日を迎える皆さんです。
おめでとうございます!!

水光 正仁 会員	原田 隆治 会員	勢井 由美子 会員
樋口 徳親 会員	隈元 正行 会員	木田 卓馬 会員
富山 幸子 会員	矢野 靖典 会員	吉田 博文 会員

■ 委員会報告



水居 透 DEI 推進クラブ機能強化
委員会 委員長

第 10 回炉辺アカデミーを来週 10 月 15 日火曜日 18:00
より開催いたします。
わかりやすく面白いと評価をいただいております。
メイクアップにもなりますので、ぜひご参加ください。



辻 清 会員増強委員会 委員長

◆ 出席報告

会員数	36 名
出席者数	19 名
欠席者数	17 名
出席率	52.78%

第 139 回例会修正

会員数	36 名
出席者	21 名
メイクアップ	0 名
修正出席者数	21 名
修正出席率	56.76%

■ 卓話



国際ロータリー第 2730 地区
社会奉仕委員会 勢井 由美子

①今年度のお役目は

地区社会奉仕委員会委員長、
危機管理委員会委員、
公共イメージ部門アドバイザー、
RLI ファシリテーター、
そしてマイロータリーでは活動促進委員長
を仰せつかっております。

②私の一年間の流れ(23-24)を簡単に申します。

- ・ 10 月末、委員会の人事
- ・ 11 月末、次年度活動計画書、予算書作成提出
- ・ 1 月ヒアリング日程調整
- ・ 2 月末、地区チーム研修セミナー
- ・ 3 月、PET
- ・ 5 月、地区研修協議会でした。

③2024-25 地区社会奉仕委員会活動計画としましては、

- ・ 毎月月信に社会奉仕委員会便りを掲載
- ・ 社会奉仕委員会勉強会の開催、
- ・ 各グループごとの選べるロータリー奉仕デー
- ・ 2 月 22 日ガバナー主催ロータリー奉仕デー
「自殺予防シンポジウム」
- ・ 地区の社会奉仕活動を中心に SNS など発信中です。

④ロータリーは楽しく、無理をしないでが大事だと思っ
ています。が、時にとても大変なことも多くありますが、ロー
タリーはそれを裏切りません。多くの日本中のロータリ
アンが応援してくれます。そんな醍醐味を味わうことが
できるのもロータリーのすばらしさだと思っています。

⑤本日お越しの3名のビジターもきりんの応援団と思い、いつも感謝している方々です。

たまたま今月、米山月間。偶然でしたが、米山奨学金について教えて頂くことができました。簡単に書きますと、昔日本がアジアの国々に対してひどいことをした。しかし、今の日本はこんなに平和だということを自国に伝えてほしいために（世界平和実現の為に）この奨学金を与えているとのことでした。つまり、貧しい学生の救済ではなく、そのような目的のためだったことを私も初めてしりました。

⑥今年度は、自クラブの活動の公共イメージアップ活動ができません。皆様の活動はどしどし地区事務所に（月信委員会宛）へ、またロータリーの友へご提出ください。陰ながらすぐく応援させていただきますので！

⑦2月の自殺予防シンポジウムでは、急増する自殺へのことを地域の皆さんとともに考える機会として開催します。自殺、薬物乱用、スマホ中毒、ネグレクト等々大きな問題が山積みの宮崎、日本となりました。ロータリアンとしてどのようなことができるのか皆さんと一緒に考えたいと思っています。